

平城宮跡資料館 秋期特別展「地下の正倉院展 —重要文化財 長屋王家木簡—」

今年も平城宮跡資料館では、秋期特別展として「地下の正倉院展」を開催いたします。本年3月、文化審議会の答申により、長屋王家木簡1,669点が、国の重要文化財に指定されることとなりました。そこで今回はこれを記念し、新指定の木簡をご覧いただく展示を企画しました。

長屋王邸跡からは膨大な点数の木簡が出土しており、それらには長屋王の家族や彼らに仕えた多くの人々が現れます。邸宅内の人々に米飯を支給した伝票木簡からは、具体的な家政運営の様子が浮かび上がり、食料などを進上する際の木簡からは、長屋王家が大和国やその周辺をはじめ、各地に多くの所領を持っていた様子がうかがえます。

今回の展示を通じて、奈良時代における上級貴族の豊かな暮らしぶりに思いをめぐらせていただければ幸いです。

(都城発掘調査部 桑田 訓也／企画調整部 藤田 友香里)

会 期：2020年10月10日(土)～11月23日(月・祝)

I期：10/10(土)～10/25(日) II期：10/27(火)～11/8(日)

III期：11/10(火)～11/23(月・祝)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)／休館日：月曜日(月曜が休日の場合は翌平日)

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/heiho/museum/> お問合せ：☎ 0742-30-6753(連携推進課)



編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>
Eメール koho_nabunken@nich.go.jp
発行年月 2020年9月